

情報基盤センターデータ科学研究部門小林研究室 2026年度リサーチ・アシスタント(RA)募集

1. 募集内容

情報基盤センターデータ科学研究部門小林研究室での研究を補助するRAを2名募集する。
(担当教員：小林博樹教授)

2. 募集対象

2026年4月1日現在に東京大学大学院博士後期課程（博士課程）に在学する学生。

- 大学や企業等から、生活費相当額として十分な水準（240万円／年を超える額）の安定的な収入（給与所得、事業所得及び雑所得等）を得ていると認められる学生は対象外。
- 国費外国人留学生制度による支援を受ける留学生、本国からの奨学金等の支援を受ける留学生は対象外。
- 標準修業年限を経過して博士課程に在籍している学生は対象外。
- 研究の一層の推進を図る観点から、十分な研究遂行能力を持っていること、または持つと見込まれること。
- 研究に熱意を持って取り組む意欲があること

3. 研究内容

小林研究室では科学技術振興機構（JST）創発的研究支援事業として「野生動物間情報通信網による高線量地帯の生態調査（代表：小林博樹）」を実施している。これは福島県内の行政・被災者との連携で実施する、福島原発周辺の立入禁止区域を対象としたデータ科学の研究である。具体的には機械が苦手な自然環境音（サウンドスケープ）の認識計算をユーザーに負担させ効率的にデータ分析する機構（ユーザーインターフェース）の研究である。

4. 研究報告

年度末に研究報告書を作成して提出すること。書式、提出先、提出期限については後日連絡する。

5. 紹介

月額支給 100,000円～200,000円

（本給与は税法上「給与所得」の取扱いとなり、他に所得がある場合は額によって確定申告が必要になります。また年間収入（1～12月）が123万円を超過すると被扶養者からはずれ、扶養者は扶養控除を受けられなくなります。また130万円を超えると健康保険料を払うことになります。博士課程研究協力制度などの他の所得も含めて、1-12月間の年間収入に注意してください）

ださい。なお、この件に関しては扶養者の加入する保険制度により対応が異なるため、事務は個別の問い合わせには応じません。）

6. 採用期間

2026年4月1日から2027年3月31日まで

7. 応募方法

以下の内容を担当教員の小林（kobayashi(at)ds.itc.u-tokyo.ac.jp）までメールで送付すること。ただし、応募に当たっては必ず指導教員の許可を得ること。

- 氏名
- 所属（研究科、専攻）
- 学年
- 連絡先（メールアドレス）
- 指導教員氏名・所属・メールアドレス
- 関連分野における実績、抱負（A4 1枚以内）
- 日本学術振興会特別研究員、他の奨学金等の受給の有無（有の場合その内容も）
- 他のRA（又はそれに類するプログラム）の受給や応募予定の有無（有の場合その内容も）

8. 応募期限

2026年2月20日（金）

9. 採用決定通知と時期

2026年3月上旬に申請書記載のメールアドレスへ通知予定

10. 問い合わせ先

小林博樹教授（kobayashi(at)ds.itc.u-tokyo.ac.jp）

※(at)を@に置き換えること